教育体制の強化に本腰

養南新聞
発行所
社会医療法人緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎〈0584〉57-2511
Fax〈0584〉57-2513
http://www.younan.or.jp
✉younan@ogaki-tv.ne.jp

◆教育管理部を創設

養南病院今年度のキーワードは「教育」。これまで各部署がそれぞれに行っていた教育に関する業務を、新たに創設した「教育管理部」が統括することとなる。

大きく3つのセクションに分かれており、教育プログラム等を作成する「キャリア開発委員会」、研究や研修を担当する「研究研修委員会」、そしてホームページやこの新聞などを作成し、PRする「広報・宣伝委員会」で構成される。これにより新入職員はもとより、中堅や管理職の教育、研修をより機能的に行うことが可能となる見込み。

関谷院長は「これまではハードやソフトの充実を図ってきたが今後はこうした面を充実させスタッフの力の底上げを図ることこそ肝要。」と説明。まずは勉強する習慣をつけようと年間45回以上の勉強会、研修会の開催を予定している。

◆家族教室をリニューアル

教育管理部発足に伴い家族教室が大幅に見直されることとなった。主な変更点は

①隔月開催から毎月開催へ

②奇数月は統合失調症、偶数月は気分障害の家族が対象に

③講演と懇談の2部形式にするなど。

研究研修委員長の林省吾作業療法課長は「少しでも家族の悩みを軽減できる場になれば。」と意気込みを語った。

◆4月の家族教室のご案内

第一部「気分障害について～病気の正しい理解～」
講師 関谷道晴院長
第二部 懇談会
日時 4月13日（日）14時～16時
場所 養南病院3階会議室
対象 気分障害患者様のご家族
＊お申込みは養南病院相談室まで

病院探険隊

「当直室」

今回は医師の当直室へ潜入。いきなり目に飛び込んできたのは濃尾平野の夜景だ。素晴らしい。

写真ではわからない素晴らしさ

部屋は意外ときれいでゆったりしている。DVDプレイヤーとガンダムのDVDボックスを発見。なかなか快適。これなら何泊でも出来そうだ。ちょうどこの日は三輪先生が当直。どうですか？

「うん、ああはい。家よりゆっくり寝られます。」

なるほど。当直したくなってきた。

当直医随時募集中！お問い合わせは養南病院総務高橋まで。

ここで仕事もしています

◆看護研究発表会

3月13日（木）、看護部の院内研究発表が行われ、各病棟の代表一名が一年間にわたる研究の成果を披露した。

南病棟からは「拒否が強い患者に対する信頼関係を築く関わり」（小寺公彦係長）、北病棟からは「高次脳機能障害患者の問題行動の特性と看護介入について」（水本寛之看護師）と題し、それぞれが違った切り口で看護介入を工夫した事例研究が発表された。そして西病棟からは藤井良看護師が「うつ病患者における入院中のストレスについて」と題し、患者アンケートを基に入院中のストレス要因を分析した発表がなされた。最後に吉野久美子看護部長が「こうした研究が実際の看護に生かされることを期待したい。」とコメントした。

藤井看護師

小寺係長

質問に答える水本看護師

タイムマシンに乗って

「グループホーム」

平成14年今でこそオレンジハイツ、ネクステージなど入所施設も充実しているが、この「みのり山荘」こそグループホームの先駆けだ。

裏には鯉の泳ぐ池があった！

人里離れた山中の古民家を改装したこの施設。元は先代理事長の生家であり、その父上が一人で住んでいたといういわくつき物件。なんと築百二十年の代物だ。関谷院長も子供のころにはよく遊びに行っていたようで「日曜の夜はここでマジンガーZを見てました。」と思い出を語る。

また改装の際、何かお宝が眠っていないか探したところ、年季の入った皿や壺をいくつも発見。期待も空しくほとんどが結婚式の引き出物だった。

芸術の世界へようこそ
アートフラワーとアレンジフラワー

今回は人気が高い『アートフラワー』と『アレンジフラワー』について紹介します。講師は、臨床心理士の黒田直美さん（年齢不詳）。どんなプログラムですか？

お正月をイメージしています

趣のある華やかなアレンジフラワー

「アートフラワーはドライフラワーなどを、アレンジフラワーは生花を使用します。季節の素材を織り込み、変化や趣を感じられるよう工夫しています。」と満面の笑顔。

本当に花は美しいですね！

「他に美しいものはないの？」

…失礼しました（汗）。美しい花々に勝るとも劣らぬ黒田さんでした。

才色兼備の黒田さん。イメージは胡蝶蘭

デイケアセンター悠遊～四季折々～

OB交流会開催

3月15日（土）SMAPのOB交流会が開催され、現メンバーと親睦を深めた。復職後の状況やストレス対処法、再休職予防への留意点等が話し合われ、OBの「日記を付け、状態をセルフチェックしてます。」「評価を過度に気にせず、プラス思考で仕事をするようにしてます。」等の話は、現メンバーにとって、復職後をイメージでき、参考になったようだ。次回は6月に開催される予定。

久々の再会に喜び交流を深めるOBとメンバー

◆医療安全研修会

3月17日（月）「ヒューマンエラーについて～与薬エラーを通して考える～」と題し、医療事故の中で最も多い「誤薬」の発生原因やその対処について小寺公彦係長（南病棟）が解説。「エラーの要因やシステムの弱点を知り予防策を施行するだけでなく、その効果を評価し改善し続けることが肝要。」と強調した。

◆家族教室開催

3月9日（日）、病院会議室において家族教室が開催された。今回のテーマは「統合失調症について」。28名の参加者を前に講師の宮嶋佳苗医師は統合失調症という疾患について解説。リハビリの重要性を強調した。

参加家族の中からは「今日の話を伺って改めて心がけなくてはならないことが多数分かりました。」という声がきかれた。

「希望の持てる話が聞けて良かった。」と話す家族も

❤春祭りに輝く個性

3月11日（火）恒例の春祭りが開催された。今回のテーマは「個性」。入院患者さんたちが、オルガン演奏やモザイクアートなど意外な特技を披露した。会場は終始和やかなムードで、発表した患者さんからは「良い緊張感が味わえた。」との声も。作業療法士の門脇真司さん（25）は慣れない機械操作に手間取り「嫌な緊張感を味わった。」と冷や汗をかいた。

オルガンを演奏する参加者

羅笑門

今月は相談課所属の佐藤あいりさん（23）。記者達からは、不安の声が上がったが、それでもきっと面白くなるだろうと気楽にインタビューを試みた。

Qデイケアからの逆輸入として、相談課へ配属となったけど、仕事はどうですか？

A9ヶ月デイケアにいたおかげで、相談課へ来ても患者さんの名前などを知っている分、有り難いです。ですが、まだまだ半人前なんで先輩には迷惑かけてます。

Q趣味はありますか？

Aドライブ・一人旅行・映画・食べることです。

――不安的中！ザ・普通により展開チェンジ――

Qお兄さんみえますよね？それに拳法家でしょ？

Aいえ私一人っ子ですよ。

Q南斗一〇八派の頂点に立つ、南斗六聖拳のひとり！南斗水鳥拳伝承者！義の宿星！その名は・・レイ！

Aはぁ・・私の名前で、そういうことを聞いてくるおじさんいました。

Qおじさんとは・・てめえの血は何色だ！

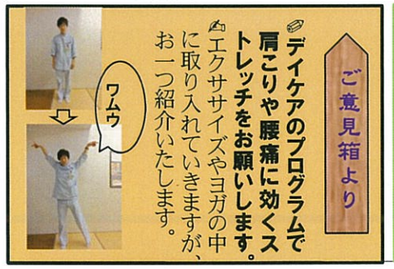
A普通だと思います・・・。

――るろ剣派の彼女にとって、今回の安直な設定は三分の一も伝わらなかった・・・。牙突！（零式）

ご意見箱より

✍デイケアのプログラムで肩こりや腰痛に効くストレッチをお願いします。

✍エクササイズやヨガの中に取り入れていきますが、お一つ紹介いたします。



◆こちら診療部長室

「不眠②」

刺激物を避け、寝る前には自分なりのリラックス法を

宮原先生

緊張や強い刺激があると入眠が妨げられます。カフェインは覚醒作用や利尿作用があり、その作用時間は四、五時間です。緑茶、珈琲、紅茶、チョコレートなどにも含まれています。麦茶にはカフェインは含まれていないため私は年中飲んでいます。ちなみに体脂肪を気にする院長は杜仲茶がマイブームのようです。

また、ニコチンは交感神経系の働きを活発にします。就床一時間前の喫煙は避けましょう。

自分なりのリラックス法を見つけることも有用です。軽い読書、音楽、ぬるめの入浴、香りなどがお勧めです。ちなみに私が眠れない時は英語の勉強をしています。すぐ寝ます。（診療部長宮原陽一）